レジメン名	FP+Pembrolizumab(消化器外科) (7コース目以降; CDDP抜き)				
対象がん種	食道がん	対象患者	切除不能進行・再発	催吐リスク	軽度
				1コースの日数	21日
				投与予定回数	未定
内服抗がん剤の有無	なし			投与回数上限	ｼｽﾌﾟﾗﾁﾝは最大6回
※有の場合薬剤名					

副作用情報（頻度が高い、特徴的な副作用など）			
項目		頻度(%)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	貧血	38.6%	主にFPの減量・中止・延期、輸血
	好中球数減少	36.5%	主にFPの減量・中止・延期、G-CSF製剤
	下痢	26.2%	主にFPの減量・中止・延期、irAEも考慮
その他	疲労	36.5%	主にFPの減量・中止・延期、irAEも考慮
	甲状腺機能低下症	10.8%	コルチゾールに注意し、チラーヂン内服
	肺臓炎	5.7%	中止・延期、ステロイド治療、

レジメン内容（支持療法を含む）

					day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	備考（投与時刻、モニターなど）																					休薬完了
1	生食	100 mL	点滴静注	30分間		●																				
2	キイトルーダ 生食	200 mg 50 mL	点滴静注	30分間		●																				
3	生食	100 mL	点滴静注	30分間		●																				
4	デキサート 生食	6.6 mg 100 mL	点滴静注	30分間		●	●	●	●	●																
5	フルオロウラシル 5%ブドウ糖	800 mg/m^2 500 mL	持続静注	24時間		●	●	●	●	●																

内服抗がん剤・支持療法薬

Rp	薬剤名	投与量	用法		day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	なし																									